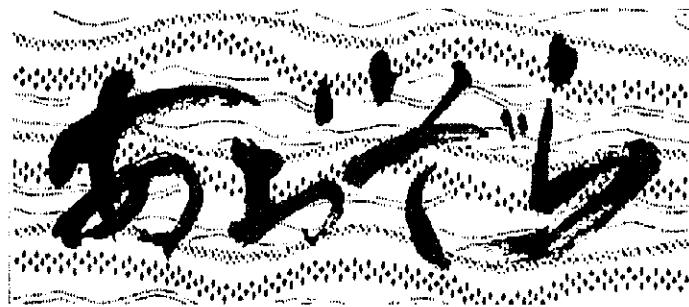


有秋地区人口

世帯数： 6,181世帯
 人口： 14,397人
 男： 7,513人
 女： 6,884人
 平成29年12月1日現在



【発行】
 有秋地区社会福祉
 協議会

【問い合わせ先】
 姉崎保健福祉センター
 (アネッサ)
 TEL:62-8601



エイサー (有秋中学校)

9月18日(月)ア
 ネッサで有秋地区敬
 老会が開催されまし
 た。
 今年は敬老者8名
 の方にカラオケで日
 頃の練習の成果を披
 露してもらいました。
 (大沼)



敬老者数1662名・参加数326名

有秋地区 敬老会祝宴

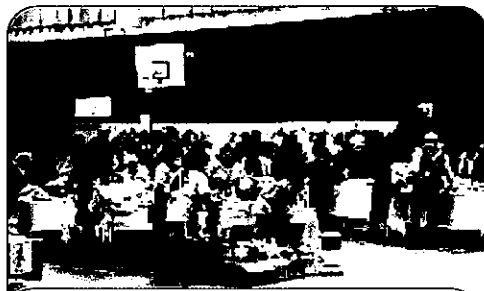
♪楽しみましたか敬老会♪



舞踊 (美峰会)



ブラスバンド演奏
 (有秋中学校)



多くの方に来場いただきました

10月29日(日)10
 時から有秋公民館体
 育室で恒例の福祉バ
 ザーが行われました。
 この日は台風接近
 で雨模様の中、早い
 方は8時頃より並ん
 でいました。前日は、
 有秋地区社会福祉協
 議会のボランティア
 により会場の設営、
 提供品の仕分け、値
 札付け等、売り場づ
 くりが行われました。
 当日は、衣料品、
 雑貨以外にも地元の
 「姉崎だいこん」を
 はじめ、新米や野菜、



福祉バザー開催

に大きく貢献してい
 るようです。物品の
 提供、農産物の提供
 をしていただいた皆
 さん、ありがとうございます。
 品物を買っていただ



衣料品コーナーは宝の山

焼くのが間に合わな
 い程の人気の「焼き
 芋」等が格安の値段
 で販売され、日用品
 タオルなどは早々と
 売り切れとなるなど、
 今年も大盛況なバザー
 となりました。
 生活様式も変わり
 提供品が減少してい
 る近年、有秋地区で
 は地元の利を生かし
 た農産物が売り上げ

ご協力ありがとうございました。



バザー売り上げ
 物品売上：253,935円
 焼芋売上：20,080円
 寄付金：4,276円
 計：278,291円



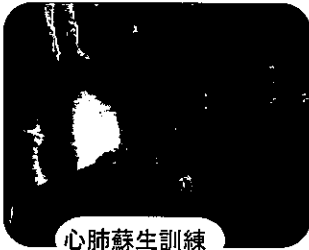
新鮮野菜が沢山!

いた皆さん、ありが
 とうございました。
 (林)
 ※「10年前に提供品にあつ
 た、手作り刺し子の布巾
 を今でも大切に使ってい
 ます」との来場者の声を
 聞かせていただきました。

防災訓練

平成29年度市原市総合防災訓練

9月3日(日)有秋地区防災訓練が中央会場に有秋西小学校、その他会場有秋南小学校でそれぞれ実施された。中央会場の参加者は市民110人、市職員や消防団など32人で、避難所開設訓練から始まり防災講話、AED(自動体外式除細動器~心停止した時に電気ショックを与え正常なリズムに戻す~)を使用した心肺蘇生訓練、毛布を利用した簡易タンカの作り方、レジ袋を利用した負傷した腕の吊り方等を体験した。有秋南小学校では参加者市民773人、消防団など10人。町会の安否確認、消防団(第8分団)によるポンプ操法、児童と地域住民のバケツリレーによる初期消火訓練、児童の防災便利グッズ(新聞紙のスリッパ、ビニール袋を利用したカップ等)の作成体験をした。いざというときのため、日頃から防災意識をもって生活しましょう。(榊)



心肺蘇生訓練



熱心に聞いています



消火バケツリレー(南小)



スポーツ大賞表彰(少年野球で関東大会準優勝チーム市原マリーンズ)



ファイト一発!!

10月14日(土)46年ぶりの寒さと雨、そんな中での大会でした。体育館は熱気ムンムン、やる気満々に溢れた空気の中で、来賓挨拶・大会等で活躍した子供達にスポーツ大賞が贈られました。市原「いいあんばい」体操で体をほぐし開始となり雨天のため半日で終了。優勝は緑園都市、同点で三井化学と住友化学が準優勝の結果でした。各地区から大勢参加され勝敗に一喜一憂の歓声があがり大変な盛り上がりよう。地域の団結力が発揮され競技が無事に終了したことはなによりでした。投げ合い、引き合い、力を出し切り「ファイト一発」といったところでしょうか。来年は晴れますように願っています。(東島)



全参加者整列



市民体育祭

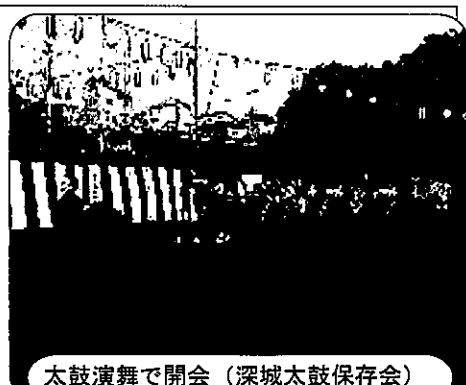
第四十四回有秋地区大会

(有秋地区社会体育振興会) 緑園都市町会優勝



そろいの浴衣で

7月16日(日)有秋公園特設会場で市内で一番早い有秋地区盆踊り大会が開催され、約3,000名の来場者でにぎわいました。(大沼)



太鼓演舞で開会(深城太鼓保存会)

盆踊り大会
有秋地区町会盆踊り
大会実行委員会

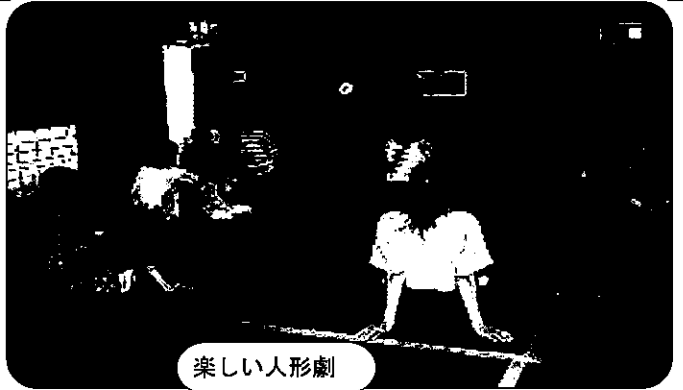
ちびっこひろば 手作り感満載

9月25日(月)子育て家庭支援主催の「ちびっこひろば」が行われ、42名の親子が参加した。この日は市内で活躍中の「グループともだち」による、可愛い動物達の登場する人形劇やペープサート(紙人形劇)の鑑賞と自由遊びでした。

広い体育室は生き生きと過ごす親子の姿が見られた。終了時の片付けは子ども達も一緒、一生懸命片付けをして綺麗になると、遊び足りないと言情を曇らせる子どももいたが、帰りの際に支援員手作りのおみやげを貰って、ニコニコと帰って行きました。(並木)



牛乳パックで積み木



楽しい人形劇

お知らせ ちびっこひろばの案内

開催日：平成30年2月26日(月)
時間：10:30~12:00
(受付時間：10:00~)
場所：有秋公民館体育室
0歳児~5歳児、参加費無料



いきいきクラブ体操

11月14日(火)午後1時30分から茶話会を兼ねて健康増進講座が有秋公民館で開催されました。(大沼)



市原いいあんばい体操

健康増進講座 市原市高齢者健康体操普及員



避難者受け入れ対応訓練

避難所運営訓練

11月11日(土)有秋公民館体育室で「NPO法人ゆかいな仲間たち(理事長・白尾克伸氏)」によるD・HUG(より深く!避難所運営ゲーム)が行われました。有秋地区社協・3小城福祉ネットワーク・有秋公民館共催の下、46名の参加者がありました。(大沼)

会食会

毎月第4水曜日、有秋公民館で開催しています。65歳以上の1人暮らしの方。参加費300円です。申し込みは担当の民生委員まで。

茶話会

毎月第2火曜日13時半から、有秋公民館で開催している茶話会に参加してみませんか?65歳以上の方ならどなたでも参加できます。当日直接会場にお越しください。参加費100円でおいしいお茶とお菓子で楽しいひと時を!



ゆるく相談室

生活上の悩みや困りごとに対し、お話を伺います。お気軽にお越しください。毎月曜日(10時~12時)公民館会議室
電話相談もあり※070(5589)8226

【問い合わせ先】

アネッサ (62) 8601
有秋公民館 (66) 0121

小域福祉ネットワークの活動

南小学校区安心安全ネットワーク

活動を始めて7年目となりました。役割分担は子供支援部、安全部、総務部に分かれ毎月会議で検討します。

子供支援部は、小学校の入学式・卒業式、校庭の草取り、PTAバザー等全面協力しています。

安全部は、9月の防災訓練でバケツリレー・避難所設営訓練を実施しました。この日児童は登校日で貴重な体験の場となりました。

総務部は、広報紙「みなみかぜ」の発行。研修旅行では防災体験学習施設見学を実施し防災意識の向上に努めています。

安心生活見守り支援では、高齢者の方々が地域の中で生活が続けられるように、お互い様の心を持って助け合っ
て安全な日々でありますよう活動しています。いつかは誰もが助けられる側になり得ます。そんな時には遠慮することなく利用して下さい。(東島)



施設見学(そなエリア東京)

「地域の絆」「みんなの力のつながり」これが「小域福祉ネットワーク」です。
これは地域の住民や町会、組織団体・ボランティアなどがみんな考えて、話し合い、協力し合って「助け合い・支え合い」の仕組みをつくり、そこに住む「誰もがその人らしくありのままに安心して生活できる」地域社会をつくる目的として、有秋地区では3小学校区(東・西・南)をそれぞれ小域として、ネットワークを立ち上げ様々な活動を行っています。

小域福祉ネットワークって??

★ネットワークで何が『わかる』の?

- 地域の福祉の状況が わかる
- 地域で困っている人のこと (福祉ニーズ) が わかる
- 地域の住民ができることが わかる
- 地域のお互いの顔が わかる

東小学校区福祉ネットワーク

有秋東小学校区福祉ネットワークでは、ミニ茶話会、永藤公園、有秋中央公園の清掃の他、有秋東小学校行事の手伝い、クリスマスコンサート、安心生活見守り支援など様々



永藤公園の清掃



永藤町会のミニ茶話会(西光院)

な活動をおこなっています。
ミニ茶話会は地域交流・世代間交流を図るため実施しています。(榊)

西小学校区小域福祉ネットワーク

有秋西小学校区小域福祉ネットワークでは、次の活動を行っています。

1. 高齢者支援活動では、安心生活見守り支援
2. 子ども支援活動では、①小学校行事への参加及び協力、②西小まつりに”昔あそび”で参加
3. 防災防犯活動では、①防災訓練への参加、②通学路の危険個所の摘出・対策案の検討
4. 環境美化活動では、①有秋公園清掃
5. 地域交流活動では、①有秋公園清掃&トシ社会②学校便り”雄飛”の回覧
6. 広報活動では、①広報紙”けやき通り”の発行(木原)



昔あそび(お手玉)

【編集委員】

- 大沼 一郎
- 前川 邦恵
- 東島 光子
- 林 勝夫
- 並木 典子
- 榊 静夫



父82歳 定年を過ぎた頃から菊づくりが目覚める。土作りから苗作り、ほぼ一年をかけて見事な花を咲かせます。
品評会に出せるようになったのは、6、7年前からでしょうか。流石に全国大会で賞を頂いて来た時は家族一同驚きました。今年も腰をさすりながらりっぱに咲かせてくれました。(並木)

編集後記



市原社協マスコットキャラクター「よつばちゃん」です!